

新型コロナ PCR 検査、抗原検査アンケート結果のご報告

① 新型コロナ検査を実施する医療機関

小郡市 25 医療機関 大刀洗町 3 医療機関 北野町 6 医療機関 計 34 医療機関
以上の医療機関のリストは集合契約が終了した際に小郡三井医師会全医療機関に送ります。現状検査する医療機関のリストを一般公開することについては施行を予定はしておりません、そのためリストについては機密扱いでお願いします。新型コロナ検査を行わない医療機関が、リストに載った医療機関を紹介する際には、必ず電話での連絡を行い、備考欄に書いてある各医療機関の要望に沿った形で紹介をしてください。

② 県からのアンケートの可能性について

現在多くの他の地域の医師会では集合契約について医師会が把握していないところが多く、そのような医師会は集合契約の準備が全く進んでいません。そのため県医師会が契約についての把握も含め福岡全体で今回と同様のアンケートを実施する可能性があります。なぜまたアンケートがあるのかと疑問に思われる医療機関が出ると思われますので先んじてご連絡しておきます。

③ 今回のアンケートに記載のあった疑問や問題点についての回答

1 防護具について

防護具が足りない、購入ができないといったご意見が多数みられました。特に多かったのが **N95** マスクと防護服でした。小郡と大刀洗町の最終アンケートには記載しましたがまず県庁などからの配布を確実に受け取ることで数を増やしてください。これには在庫状況調査にきちんと答える必要があります。今後、国からの配布予定もあると連絡を受けておりますため、同様の調査があるときは不足分を答えて配布を受けてください。

また現在感染防御について鼻腔検体までならマスクは **N95** ではなくサージカルマスクで **OK** となっております。そして防護服は使い捨てではなく基本使いまわしをしていただくこと、ない場合はカップパなどで代用していただくことも辞さないといった対応が必要かと思えます。各医療機関でご検討をお願いします。

2 勉強会について

検体採取や感染防御についての勉強会の開催を希望する声も複数ありました。申し訳ありませんが、現状コロナ下での集合開催による勉強会は難しいのが現状です。インターネットで検索すると検体採取やガウンの着脱についてはいくつか文書や動画などでの説明が見つけられます。今回の新型コロナウイルスの検査は各医療機関で施行いただくため大変申し訳ありませんが検体採取や感染防御についての取り決めや知識取得については医療機関の院長（もしくは責任者）で施行いただくようお願いします。

3 陽性者の対応について

PCR もしくは抗原検査で陽性が出た時の対応は、各医療機関で小郡大刀洗は北筑後保険所に、北野町は久留米市保健所に連絡をして相談をしてください。現状の指定感染症からの変更がなければ基本的には無症状や軽症者は自宅安静加療よりは療養施設での経過観察になりますし、中等症以上の患者さんはコロナウイルス治療対応病院（嶋田病院など）への紹介になります。今冬に陽性患者さんが増えれば保健所への問い合わせは時間がかかるとは思いますが必要なものになりますのでよろしくお願いします。

4 陰性者の対応について

PCR と抗原検査は偽陰性がかかなり多く出ることが推察されます。検査が陰性であっても偽陰性の可能性があると思われた際には、症状が収まるまで自宅安静加療など検討してください。また **PCR** や抗原検査により陰性が出た時の陰性証明書発行は推奨されておられません。あくまで検査が陰性であることとして対応をお願いします。

5 休日診療センターでの対応

休日診療センターでの対応が決まれば記載をいたします。